

気仙沼高等学校 定時制課程

校訓 究理創造 和親協同 至誠励業



1 基本データ

創立：平成30年
課程・学科：定時制課程・普通科
生徒数：30名
所在地：〒988-0051
気仙沼市常楽1-3-0
TEL：0226-22-7134
FAX：0226-22-7134

ホームページアドレス：
<https://kesennuma-teiji.myswan.ed.jp>
電子メールアドレス：
kesennuma-teiji@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR気仙沼線代替BRT 「不動の沢駅」下車 徒歩10分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

勤労以進学

(動きながら学びに進む)

生徒一人ひとりの素質と能力を育み個性を伸ばすため、全校での体育大会・芸術鑑賞・キャリア教育や様々な講演・講話を実施しています。少人数でアットホームな雰囲気大切に、生徒が主役の学校づくりを目指しています。定時制専用の独立校舎で落ちついた学校生活を送っています。完全給食・各種資格の取得・部活動・進路指導などの充実を図っています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

平成17年4月に気仙沼高等学校と県が浦高等学校が統合、さらに平成30年4月には気仙沼高等学校と気仙沼西高等学校が統合し、新たな気仙沼高等学校となりました。定時制では、定時制教育の充実と振興を図るとともに、職場や家庭との連携の強化を推進しています。

校舎は全日制から独立しており、4つの教室に加えて、パソコン室、選択教室、生徒会室、保健室、図書室、集会室、給食室を備え、明るく落ち着いて学習できる環境を実現しています。

(2) 教育方針

- 新しい時代に対応できる学力の形成を図り、創造的な能力の啓発に努め、国家及び社会の形成者としての資質を養います。
- 心身を鍛え、豊かな情操と協同の精神を培い、個性の伸長を図ります。
- 地域の自然や文化を尊び、国際的視野に立ち、志の実現を自ら目指し学び続ける人材を育成します。

(3) 教育課程の特徴

本校では、基礎基本を重視した教育課程を組んでいます。また、例年、多くの生徒が就職することから、社会へ出てすぐ役立つように、情報Iなどの情報科目、情報処理やビジネス基礎などの商業科目を取り入れています。平成22年度から三年修業制を実施しています。これは本校規程に定められた科目であれば、文部科学省の高等学校卒業程度認定試験(高認)に合格した場合に卒業単位として認定し、または定通併修により修得した単位や技能審査等に合格した単位を加えることによって、3年間で卒業が可能になる制度です。また、平成27年度入学生から0校時の授業を設定、原則として1年間で各2単位の3年間で計6単位を履修します。

さらに、平成28年度から校外で様々な職場での就業体験やボランティア活動を行うことによって、望ましい職業観・勤労観を身に付け働くことの意味、社会貢献や社会参加の意義を考え理解を深める学校設定科目「校外学修」を設けました。学校の授業だけではなく、校外での活動など、様々な形で学びの場を生徒の皆さんに提供します。

総合的な探究の時間では、様々なパソコン技能を身に付け、社会における問題点等について探究する学習や、進路達成に向けてのガイダンス等を行っています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会を中心に文化祭や春季体育大会・秋季体育大会等各種行事を企画・運営しています。体育大会では運動祭やボウリング大会を行い、熱い戦いが繰り広げられます。また例年、気高祭は気仙沼高校全日制と合同で開催され、昨年度は冷凍フルーツ販売とeスポーツ体験を出店し、特にeスポーツ体験では全定の生徒が入り乱れる中、生徒たちの白熱した様子が見られました。また、予餞会では、会場を華やかに飾り、学校生活を懐かしみ、ビンゴ大会やクイズ大会をして全校生徒が大いに盛り上がります。

<学校行事>

- 令和5年度の主な行事予定
- 4月 1年オリエンテーション・対面式・春季生徒総会
 - 5月 交通安全教室・楽天観戦プログラム
 - 6月 宮城県高体連定通部総合体育大会 第1回学校公開
 - 7月 ものづくり企業見学会・インターンシップ

- 8月 気高祭(文化祭)
- 9月 生徒の集い・第2回学校公開
- 10月 生活体験発表宮城県大会
秋季体育大会・秋季生徒総会・
立会演説会・生徒会選挙
- 11月 修学旅行(隔年)
- 12月 スクールカウンセラー講話
- 1月 第3回学校公開
- 2月 予餞会

<部活動>

部活動は、運動部が陸上競技部、卓球部、バドミントン部の3つです。いずれの部も初心者ばかりですが、定通大会県大会や全国大会を目指して熱心に活動しています。活動時間は21時から22時までと短いです。定通大会に向けて、日々練習に励んでいます。文化部は総合文化部の1つです。美術など様々な文化活動を行っています。今年度は各種コンクールへの参加も予定しております。昨年度は、陸上競技部、卓球部が全国大会へ出場するなど、素晴らしい活躍がありました。バドミントン部も団体戦で県大会3位入賞などの活躍が見られました。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
大学	1	2	0
短期大学	1	0	0
専各学校	4	1	2
就職(県内)	9	1	6
就職(県外)	1	1	0
その他	2	1	2
卒業生計	18	6	10

主な進路先(令和5年3月卒業生)

<私立大学>

目白大学 聖和学園短期大学

<専修各種学校>

町田デザイン&建築専門学校
気仙沼市立病院附属看護専門学校
リアス調理製菓専門学校

<就職>

(株)マルヤマ (株)かわむら
(株)阿部長商店 川印村田漁業(株)
他

3 学校魅力発信

(1) 本校のここがすごい!

① 学び直しの充実! わかる授業の実現!

本校定時制は重点目標に「学び直しを取り入れたわかる授業づくり」を設定しております。中学校での内容を復習し、高等学校での学びの土台作りをサポートします。実際に、本校の学校公開で授業を見学し、学び直しの充実を魅力に感じ、入学を決めた生徒もいます。ゆっくり丁寧に学習を進めたい方におすすめできる特色です。

また、ICTなどを積極的に授業に取り入れ、「わかる授業」の実現を目指しております。少人数での授業となるため、教員のサポートが充実しております。T2制度(教員2人制度)を導入している授業もあり、個別的なサポート体制も整っております。



図1:【google jamboardを用いたアイデア共有】

② 震災を風化させない防災学習

東北地方太平洋沖地震から10年以上が経過しましたが、大規模な自然災害は今もなお起こる可能性があります。本校定時制では年間を通じた安全計画を立て、震災を風化させないための防災教育の充実を図っております。昨年度は例年行っている避難訓練に加え、避難所運営ゲーム「HUG」を実施し、避難所運営者の視点に立った学びの機会をつくりました。



図2:【避難所運営ゲームHUGの様子】

(2) 主な学校行事

気高祭(文化祭)

気高祭は気仙沼高校全日制と合同で開催される文化祭です。令和4年度は、冷凍フルーツ販売とeスポーツ体験を出店しました。特にeスポーツ体験では全日制定時制の生徒が入り乱れる中、生徒たちの白熱した様子が見られました。



秋季体育大会

毎年秋頃に開催される秋季体育大会は、生徒が体を動かすだけでなく、全校生徒で交流できる場にもなっております。例年はボウリング大会を催しておりますが、令和元年度には、生徒会が種目等を企画した運動会を開催しました。今年度も生徒会が中心となり、生徒が楽しめる行事となるように企画しています。



図3:【(左)ボウリングの様子 (右)景品】

(3) 学校給食紹介

本校定時制では、独立した給食室を備え、栄養教諭と3名の調理員により生徒全員に給食を提供しています。

夜間定時制という不規則な生活リズムの中、給食の提供により不足しがちな栄養素(ミネラル・ビタミン)を多く摂れるように工夫し、地産地消を心がけ、家庭で摂りにくい魚介類や野菜類、海藻類等を中心にさまざまな味付けや形で提供しています。日々、愛情のこもった手作りの料理を多く取り入れ、給食を通して“健康な体と豊かな心”を育てています。



図4:【学校給食の様子】

4 在校生からのメッセージ

在校生から一言!①

私たちの高校の魅力は、校則が厳しくないために自由に学校生活を送ることができます。学校の先生方はどんな話にも親身に聞いてくれるので、話すのが苦手な方にも過ごしやすい学校だと思います。そして、私が思う学校の最大の魅力は部活動です!未経験者でも0から教えてくれますし、何より自分のペースに合わせて活動できるので「本格的に部活はできない...」と思っている方でも気軽に入部できます!

在校生から一言!②

気仙沼高校定時制は夕方からの活動のため、昼間に自宅で勉強をすることも出来れば、アルバイトを時間に余裕を持って行うことが出来ます。そして学校内では先生一人一人が生徒に親身になって接してくれるため、学校生活を送る上でもとても通いやすいですね^^